

環境サービス企業として、限られた資源の有効活用と、再生可能エネルギーの導入の双方向から取り組んでいます。

### バイオディーゼル燃料の製造及び利用開発の取り組み



大阪府立大学と共同で再生可能エネルギーであるバイオディーゼル燃料(BDF)の製造及びその他の利用開発に取り組む。



### 「パワー・ムーバー」寄贈

八幡小学校へ給電機「パワー・ムーバー」を寄贈。予期せぬ災害等への利用を目的とする。



### 自然エネルギーの発電事業

自社駐車場におよそ100kwの「Hiyoshi SUN発電所」を設置。



### 節電・省エネ活動の推進



本社建物に太陽光パネルの設置を行い、発電された電力を社内使用にて使用し電力負荷低減。電力使用量の見える化から自社オリジナルの警報及び監視システムの構築。

### カーボンオフセット認証を取得



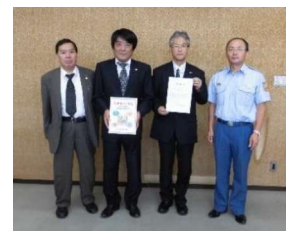
簡易測定法ケイラックス®アッセイが、従来の高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計法によるダイオキシン類測定と比べ、温室効果ガス負担を軽減した商品であることより認証取得。

環境負荷の低減

エネルギーの自給に向けて  
(災害時に備えて)

### 防災協力事業所に登録

東近江防火保安協会の防災協力事業所に資機材の提供・協力を意思表示し、登録認定。



### 「日吉塾」設立



滋賀県知事より認定職業訓練実施事業所として認定されている。訓練科として化学分析基礎講座を設け技術伝承・人材育成など行い、将来は外国人を含め中度人材の育成を目指す。



### 海外インターン受入



1989年より、「環境問題に国境無し」の考えから世界36カ国延べ1000人以上の研修生を受け入れている。



地域学習から海外研修次世代へ

自然環境復興への取り組み

### 環境DNA分析

水中に残る生物の体液や鱗、糞便由来の「環境DNA」を分析することで、生物の存在や生物量の推定が可能となり、生物多様性の保全へ配慮。



### 環境学習とパッカー車ペイント



これまで20年以上、近隣市町の小学校4年生対象に環境ごみ学習を実施。また、日吉のパッカー車は市内の小学生により「環境」をテーマとして描かれている。



### オオバナミズキンバイを薬剤で駆除

琵琶湖で大量繁殖する特定外来生物の水草オオバナミズキンバイを、毒性の低い除草剤で駆除する新手法を研究。



再生力も大きく増殖しやすいのが課題のため、水質に影響を与えないよう、茎に直接注入する手法を検証し、環境へ配慮。

### し尿汚泥肥料「稔」登録



独立行政法人農林水産消費安全技術センターの農林水産大臣登録銘柄検索システムに、し尿汚泥肥料「稔」として登録。し尿汚泥処理施設での温室効果ガス削減に挑戦。